

横浜市の図書館2021（横浜市立図書館年報）

目次

1	沿革	P. 02
	令和2年度のトピックス	P. 4
2	組織・職員数	P. 05
3	図書館一覧	P. 06
4	令和2年度 図書館資料統計	P. 8
	(1)蔵書数	P. 8
	ア 図書資料 イ 定期刊行物 ウ 参考資料	
	エ CD-ROM・オンラインデータベース	
	オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ カ 個人貸出用図書[分野別所蔵数]	
	(2)年間受入冊数	P. 12
	ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] イ 図書資料[団体貸出用]	
	(3)年間除籍冊数	P. 13
	ア 図書資料[個人貸出・閲覧用] イ 図書資料[団体貸出用]	
	(4)再活用図書	P. 13
5	令和2年度 利用統計	P. 14
	(1)個人貸出	P. 14
	ア 登録者数 イ 貸出冊数	
	ウ 一日平均利用状況 エ 利用状況の推移	
	(2)予約受付冊数	P. 16
	ア 予約受付冊数[館別] イ 予約受付冊数[方法別]	
	(3)レファレンス件数	P. 17
	(4)市外図書館との相互貸借冊数	P. 17
	(5)市内情報拠点化事業 利用実績	P. 17
	(6)移動図書館	P. 18
	(7)音楽映像ライブラリー	P. 18
	ア 利用数と資料所蔵数 イ 館内視聴ブース利用状況	
	(8)図書取次サービス	P. 19
	(9)広域相互利用	P. 19
	ア 他都市に在住の方が、横浜市立図書館で登録した人数（累積）及び貸出冊数	
	イ 横浜市民が、他都市の図書館で登録した人数（累積）及び貸出冊数	
	(10)障害者支援事業	P. 20
	ア 登録者数 イ 貸出数 ウ 録音資料蔵書数	
	エ 点字資料等蔵書数 オ 対面朗読 カ 音訳者登録者数	
	(11)団体貸出	P. 21
	(12)グループ貸出	P. 21
	(13)学校連携事業	P. 22
	(14)ホームページ及びSNS等利用状況	P. 22
	【コラム】市立図書館ロゴマークが決まりました	
6	横浜市の計画と「横浜市立図書館運営実行プラン」	P. 23

7 令和2年度 事業のまとめ	P. 24
重点項目1 誰もが利用しやすい図書館づくり	P. 24
(1) 図書館のイメージアップと利用促進のための企画・イベント等実施	
(2) 誰もが利用しやすい図書館サービスの充実	
(3) 広域相互利用の拡大 (4) 人材育成の推進	
(5) 地域と連携した読書活動の推進 (6) これからの図書館についての検討	
重点項目2 子どもの読書活動習慣の定着への支援	P. 26
(1) 家庭での読書活動の推進	
(2) 学校教育への協力、学校図書館充実のための支援	
(3) ティーンズ世代の読書活動の促進 (4) 地域での読書活動への支援	
(5) 児童サービス担当者連絡会の設置	
重点項目3 蔵書とレファレンスの充実	P. 27
(1) 地域の情報拠点としての蔵書の充実	
(2) レファレンスの充実 (3) 資料の活用と情報発信	
(表)企画事業、その他の事業	P. 29
(1) 全館・複数館事業 (2) 中央図書館の主な事業	
(3) 地域図書館の主な事業 (4) 周年事業 (5) おはなし会	
(6) 保護者向け、施設職員向け講座 (7) ボランティア向け講座	
(8) ボランティア活動実績 (9) 利用者懇談会等実施状況	
8 令和2年度 図書館カレンダー	P. 38
9 令和3年度 横浜市立図書館の予算	P. 39
10 他都市との比較	P. 40
11 横浜市立図書館条例・規則	P. 42
12 図書館配置図	P. 49

※統計数値は、令和3年3月31日現在または令和2年度年間の数値です。

表紙図版【横浜市図書館設計図（『横浜市要覧』大正10（1921）年11月発行 より）】

横浜市立図書館は令和3（2021）年6月11日に開業100周年を迎えました。

横浜市図書館の建設は、明治期から繰り返し要望されてきましたが、大正8（1919）年12月15日、第8代市長久保田政周により開港60年・自治制施行30年記念事業として計画され、実現へと動きだしました。

表紙の図版は、計画された横浜市図書館の設計図です。

建設予定地は横浜公園内（東北隅）。敷地723坪、建物は鉄筋コンクリート造で外部をタイル張り。本館は2階建てで、1階に児童室、新聞室、記念室、事務室等、2階に普通、特別、++婦人の各閲覧室及び目録室を配置。閲覧人休憩室や製本室等を置く付属家と3階建ての書庫も計画されていました。

寄付金36万円余りも集まり、翌年には図書館建設事務所が設けられ、主任としてのちに初代館長となる伊東平蔵を招聘、約4,000冊の図書が収集されました。図書の閲覧希望者が頻出したことから、本館竣工前に横浜公園内に木造平家建の仮閲覧所を設け、大正10（1921）年6月11日、図書の閲覧を開始しました。これを横浜市立図書館の開業日としています。しかし、大正12（1923）年9月1日に発生した関東大震災により、仮閲覧所建物及び蔵書は焼失、計画された横浜市図書館も幻となってしまいます。

その後、関西村（関西府県連合震災救護事務所の支援により一時的に造られた）の中村町閲覧所、横浜公園内の仮本館を経て、昭和2（1927）年7月23日、旧老松小学校跡（現在の中央図書館の場所）に横浜市図書館が竣工します。

※横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブの形で公開しています。
⇒「都市横浜の記憶」<https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/>

